おおきくなるってどういうこと?



4 月、進級や入園で新しい園生活が始まり、未就園児クラス(さくらんぼ)の子どもたちも毎週きまった曜日に登園するようになり、にぎやかな声が聞こえてきました。

この頃、子どもが良くかけられる言葉の一つとして「おおきくなった ね」があります。

「おおきくなったね」と言われて子どもはとっても嬉しそうです。 『おおきくなるっていうことは』(中川ひろたか/村上康成、童心社、 1999) は、おおきくなるってどんなことかについて一緒に考えること のできる絵本です。

いろいろな「おおきくなるっていうことは」が描かれています。 幼稚園の子どもたちにも、おおきくなって自分よりもちいさな友達に やさしくする様子が見られます。大きく成長していっています。